サーバ診断の実行

この章は、次の内容で構成されています。

- サーバ診断の概要，1 ページ
- サーバ設定ユーティリティ イメージの場所の設定，2 ページ
- 診断の実行，2 ページ

サーバ診断の概要

サーバ診断は、UCS サーバ設定ユーティリティ（UCS-SCU）から使用できます。診断ツールを使用して、シスコ サーバのハードウェア問題を診断し、さまざまなサーバ コンポーネントに対してテストを実行し、ハードウェアの問題を見つけたり、テスト結果を表形式で分析することができます。

UCS-SCU イメージをダウンロードおよび設定し、リモート ロケーションに保存する必要があります。

（注） UCS-SCU イメージを使用して診断テストを実行すると、サーバが UCS-SCU イメージで再起動されるので、サーバが一時的に使用できなくなります。

任意のラック サーバで診断を実行すると、そのサーバは設定した場所でホストされている UCS-SCU イメージでリブートされます。診断の表形式のレポートには、診断を実行した各サーバに関する診断のステータスが表示されます。また、サーバの詳細、レポートが生成された日時、診断ステータスなども表示されます。単一または複数のサーバに関する診断レポートを削除したり、ダウンロードしたりできます。

（注） サーバ診断を実行するには、scpuser パスワードを設定する必要があります。scpuser パスワードを設定するには、SCP ユーザの設定 を参照してください。

サーバ設定ユーティリティ イメージの場所の設定

UCS-SCU イメージの場所を設定して保存するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 メニュー バーから、[Systems] > [Server Diagnostics] を選択します。

ステップ 2 [Configure SCU Image Location] をクリックします。

ステップ 3 [Configure SCU Image Location] ダイアログボックスで、次の情報を入力します。

フィールド	説明
[ISO Share IP] フィールド	ISO 共有 IP アドレスを入力します。
[ISO Share Path] フィールド	ISO 共有パスを入力します。
[ISO Share Type] ドロップダウン リスト	ネットワーク ファイル システム（NFS）、Common Internet File System（CIFS）または World Wide Web（WWW）の共有タイプを選択します。
[Username] フィールド	ISO 共有ログイン ユーザ名を入力します。
[Password] フィールド	ISO 共有ログイン パスワードを入力します。

ステップ 4 [Save] をクリックします。

ステップ 5 [Submit Result] ダイアログボックスで、[OK] をクリックします。

診断の実行

サーバまたはサーバ グループの診断を実行するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 メニュー バーから、[Systems] > [Server Diagnostics] を選択します。

ステップ 2 [Run Diagnostics] をクリックします。

ステップ 3 [Run Diagnostics] ダイアログボックスで、次の情報を入力します。

フィールド	説明
[Choose] ドロップダウン リスト	ドロップダウン リストから、診断をサーバで実行するかサーバ グループで実行するかを選択します。
[Server(s)] または [Server Group(s)] ドロップダウン リスト	診断を実行するサーバまたはサーバ グループを選択します。

ステップ 4 [Select] をクリックし、[Select] ダイアログボックスからサーバまたはサーバ グループを選択します。

ステップ 5 [Select] をクリックします。
選択したサーバまたはサーバ グループは、[Server(s)] または [Server Group(s)] フィールドの横に表示されます。

ステップ 6 [Submit] をクリックします。

ステップ 7 [Submit Result] ダイアログボックスで、[OK] をクリックします。

（注） サーバもしくは複数のサーバ上で次のアクションを実行できます。

- レポートを表示するには、サーバを選択して、[View Report] をクリックします。
- レポートを削除するには、1 つ以上のサーバを選択して、[Delete Report] をクリックします。
- レポートをダウンロードするには、1 つ以上のサーバを選択して、[Download Report] をクリックします。診断レポートをダウンロードするために複数のサーバを選択した場合は、すべてのレポートを含む zip ファイルがダウンロードされます。
- すでに診断操作を実行しているサーバは選択できません。そのサーバで別の診断をトリガーするには、診断操作が完了するまで待ちます。
- 診断が終了するまでに約 40 分かかる場合があります。これは、サーバに存在するコンポーネントの数によって異なります。